

Mランドニュース Vol.210

丹波ささ山校 令和6年10月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県丹波篠山市池上569

TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 前川 昂希

<https://www.sasayama-ds.com/>

E-mail info@sasayama-ds.com

今月の言葉

あなたにできること、あるいはできると
夢見ていることがあれば、今すぐ始めよ。
向こう見ずは天才であり、力であり、
魔法である。

ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ

真夏の珍事

九月上旬、連日の猛暑の中、Mランドでこれまでに経験したことのない珍しい光景が見られ、さらに楽しくMランドを盛り上げてくれました。

一体、真夏のMランドでなにが起きたのか…その光景は突如として現れました。たくさんさんのゲストが真っ赤な「MランドオリジナルTシャツ」を着て教習に臨まれていたのです。最初この光景を見かけたときは、「一体何が起きているんだ!」と思わず二度見するほどでした。(笑)

してどんどんTシャツを着ている方が増え、ロビーや教習コース、学科の教室でも毎日のように見かけるようになりました。なぜこんなことが起きているのかと疑問に感じ、実際に着ているゲストに理由を尋ねてみました。すると、「入校した日にロビーで販売されているのをみつけて、かわいい!絶対ポイント貯めて買おう!と決めていました!」という答えが返ってきました。一人が着用すると他のゲストの目に留まり、「オリジナルTシャツ化現象」が勢いを増して加速していきました。ここまで反響があったのは、Tシャツの販売を行ってから初めての事だったので、私たちも驚きを隠しきれませんでした。(笑)



背中には「ささ山が好き」の文字。
みなさんよくお似合いです!!



オリジナルタオルも喜んでくれました!!

このTシャツはMランド独自のポイントで購入することができるので、この光景を見た他のゲストは、Tシャツ欲しさにボランティアに参加され、早朝から汗を流し励まされる方まで出てきました。

突如として発生した「MランドオリジナルTシャツ化現象」。Mランドにお越しくださった方々が、好んで着て下さるこの光景は過去に例をみない珍事ではありましたが、大変嬉しい出来事となり、私たちの日々の活力にも繋がりました。

新入社員紹介

顧客チーム 寺田 隼斗

皆さまはじめまして。八月一日からお世話になって

おります、寺田隼斗と申します。年齢は二十六歳です。



前職でも教習指導員をしており、他校で二年ほど教習業務に従事しておりました。Mランドで再出発するにあたり、ゲストの皆さまが生涯、交通事故を起こさないドライバーとなっていたただけのように教習していきたいと思っています。

入社してからは教習業務の傍ら、顧客チームに所属して、主に宿泊施設(ホー)の清掃を毎朝行っています。

その中で、「ボランティア」というスタイルで、ゲストと一緒に掃除を行うことに最初は驚きました。しかし、今ではゲストと一緒にホームの清掃をしながら、教習の話や、たわいもない話をする時

間が楽しく、毎朝元気をいただいております。

交通事故を起こさないドライバーの育成には、インストラクターとゲストの信頼関係は必須です。ボランティアを通じて、信頼関係の構築や、心の成長を導いていけることは本当に素晴らしいことです。今できる精一杯で、ゲストに寄り添い、ゲストを思いやりながら、運転を楽しんで上達してもらえよう指導を目指して、日々の業務に励みます。

今後とも皆さまのご指導、ご鞭撻をよろしく願っています。

今月のありがとうカード

Mランド丹波ささ山校 様

二週間ありがとうございました! 皆さんののおかげでとても楽しく合宿を過ごすことができました!!

教習も学科も自由時間もすべてが楽しかったし、

仲間も出来ました! 本当にありがとうございました!

Mランド丹波ささ山 最高!!!!

高橋 悠良 様

気づきの力

愛チーム 大澤 竜貴

毎朝八時から行っているボランティア活動。そのうちの一つに、Mランド周辺のゴミ拾いを行う「近隣清掃」があります。

この日近隣清掃に参加していただいたのは、合宿で乗り越しにいられていた平林紗香様です。（平林様は入校翌日から卒業するまでの間、一日も欠かすことなく、「皆勤賞」でボランティア活動に参加して下さいました。）



柵の向こう側のゴミも見落としません！！

いつものように、挨拶をかわし近隣清掃に向かったのですが、ゴミを拾いながら、いろいろなことに気づかれる平林様のお姿がすごく印象に残りました。

近隣清掃からMランドに

戻り、分別作業を終えた後に今日の感想を伺ってみると、次々と気づいたことをお話ししてくれました。

●落ちていたゴミの数が少なく、清潔さと地域の人たちのマナーの良さを感じた。

●道の左右両端に気を配るのが難しく、意識が一方に集中しがちだった。

●「行き道」で見落とししたゴミを「帰り道」で見発見したりして、同じ道でも行きと帰りで「見え方」が変わるのだなと思った。

●道の途中ですれ違う人たちに挨拶をしてもらえて嬉しかった。

ゴミを拾うだけではなく、たくさんの方に「気づきの力」は運動にはもちろん、社会に出てからも非常に大切なことです。ボランティアを通して、たくさんの方の気づきを得ていただいたことに喜びを感じた瞬間でした。

Mランドフェスタ開催

事務局長 谷口 健

今年一月一日、能登半島において大地震が発生しま

した。その後も各地で地震や台風により多くの方が被災されております。このような災害が続く中で、助け合い支え合うことで人との「つながり」の大切さを強く感じました。私たちは地域の皆さまとつながり、共に支え合う環境を作ること大切だと感じています。

今年のMランドフェスタのテーマは、「つながる」です。十一月十日（日）に開催いたします。Mランドフェスタを通じて、地域の皆さまとの触れ合いや、つながりを大切にし、感謝の想いを込めて事務局を中心計画しています。皆さまのお越しを心からお待ちしております。

えうご期待ください！！



昨年のMランドフェスタの様子

良好な人間関係が人を元気づけます

代表取締役社長

井階 正義

私の元気の源は、朝の挨拶です。

数年前より自宅からMランドまで一・三km程度の道のりですが、約二十分、雨天時以外は徒歩で通勤をしています。いい運動になります。その通勤時に近隣の方と挨拶を交わします。最初はこ

ちらも元気がなく、お相手の方も警戒されていたようですが、日々すれ違い、言葉を交わすうちに元気のいい挨拶をしていただき、最近では、「自動車学校の職員さん」と声をかけてもらえるようになりました。ですので、いつもお出会いする方と会わない日はどうされたのかな？と少々気になったりします。出社後、朝の掃除の時間にMランド周辺を週に二日程度ゴミ拾いを行っています。ゴミ拾いの時は通学時の中学生、高校生の皆さんと挨拶を交わします。こちらにもまた楽しくて。始めた頃は挨拶を全くしない学生の方も

多かったですが、今では少しずつ声が返ってくるようになりました。と言っても、こちらを下を向いてゴミを探す、かたや自転車での通学。一時の事ですが元気をもらえています。生前の小河二郎会長から、挨拶が返って来ないのは「君に心がこもっていないからです。」と教えていただいたことがありました。良好な人間関係はまず「挨拶」から。これからも実践していきたいです。

春日神社秋祭り

篠山城下町の鎮守である、春日神社の秋祭りが十月十九日（土）【宵宮】、二十日（日）【本宮】に執り行われます。長い歴史があり、丹波地域を代表するお祭りです。



近くで見る鉾山は迫力満点！！

【掃除に学ぶ会】のご案内

私たちと一緒にトイレ掃除をしませんか？

- 場所 Mランド
- AM8:00~AM9:00

※トイレ掃除のできる服装でお気軽にご参加ください。

これらの言葉の認識を取り間違えてしまう事のないようにしなければいけない。個性は尊重されるべきでありますが、「個性」と「わがまま」は別物。あくまで個性（多様性）を活かして、成長・成熟していく組織でありたいなど。ふと考えておりました。

前川 昂希

編集後記

九基の鉾山、四社の神輿、八台の太鼓みこしが街中に繰り出し、時代を超越した一大絵巻が繰り広げられます。勇壮さと笛や太鼓の音色が響き渡る春日神社の秋祭りを是非ご覧ください。

「みんなちがって、みんないい」有名な詩人、金子みすゞの詩の一節。最近では、「多様性」という言葉もよく聞くようになりました。